

鞍居地区ふるさと村づくり協議会

〈団体設立の経緯〉

私達の住む鞍居地区は、これまで母なる川鞍居川を中心に美しい自然と歴史ある郷土愛の中で暮らしてきた。ところが住民の高齢化・少子化が進み、2012年には小学校・幼稚園が廃校・廃園となり急激に地域内が寂しくなってきた。2014年2月地区連合自治会が母体となり各種団体・ボランティアも参加し「鞍居地区ふるさと村づくり協議会」が発足する。現状を打開すべく地区民が一致協力して豊かな自然環境の保全に取り組み“住みよい地域づくり”を目指して活動している。

金出地ダム自然植物公園							①8年前からダムに沈む希少植物を下流域で保護・育成し、ダム完成後再び上流の谷あい(3.6ha)に戻して自然植物公園を作っている。10種類1,330本の樹木と1,500本のユウスゲが植えられている。2021年春開園予定。
	2012年9月10日 ダムに沈む希少種の種や苗の採取	2014年3月19日 育苗	2017年1月23日 大寒の1,800カ所の穴掘り	2017年3月11日 全国のファンも参加の植樹祭	2020年7月24日 4段目のユウスゲ	金出地ダム周辺マップ	
鞍居川生き物復活大作戦							②ダム建設による影響で直下の流域に生息する生き物たちが少なくなっていた。水辺公園を作り魚や水生昆虫が再び棲めるようにする復活作戦に取り組んでいる。
	上郡中学校美術部員による 手描き看板	2017年6月22日 魚・カワナナの放流	2017年6月22日 水遊び・魚取り	2020年6月25日 環境学習	2020年6月22日 水車小屋	2019年3月21日 ショウブ園作り	
鞍居桃(野桃)復活							③地区の谷あいに古来から自生する鞍居桃(野桃)を上郡高等学校園芸科と協働で種から苗を作り、4カ所47本を植樹する。果実や花木の特産品化に取り組んでいる。
	鞍居桃の実	鞍居桃の花	2015年3月16日 上郡高校生と協働の植樹祭	2020年9月9日 小山育成園	2020年9月29日 コンフィチュール協働製作	新作コンフィチュール	